

会津医療センター^か 「こんにちは！」^ら

■ 7 ■

新妻 一直 69

(感染症・呼吸器内科学講座教授)



空気は鼻と口から気道を通り、肺へ入っていきます。体内に必要な酸素を取り込み、不要な二酸化炭素を体外へ放出する働き(ガス交換)を「呼吸」といい、呼吸に関わる臓器を総称して呼吸器といいます。呼吸器は空気に接する唯一の臓器なので感染症を含めた病気が最も多い領域です。日本人の死因は「がん」

「心疾患」に続き、二〇一一年(平成二十三)年から「肺炎」が三位に浮上しました。一位の「がん」の中で多いのが、男性は肺がん、女性は大腸がんに次いで肺がんです。肺炎で亡くなる人の多くは高齢者で、主な原因

は「肺炎球菌」の感染です。肺の生活習慣病として慢性閉塞性肺疾患(COPD)も増加してきています。これらの疾患に加え、結核を含めた感染症、喘息(ぜんそく)、嚔下(えんげ)性細気管支炎、間質性肺炎、膠原(こうげん)病肺などに

ンコホンと乾いた感じの咳、ゴホンゴホンとたんが絡まる大きく激しい咳、エヘンエヘンと声を出してしまうエヘン虫の咳があります。咳の出ている期間によって、原因が推測できます。例えば三週以内を急性とするなら感染症によるものがほ

が食道へ逆流し気道に吸い込まれる胃食道逆流症、先ほど述べた感染症(特にマイコプラズマ感染や百日咳など)の後に咳のみ遷延化する感染後咳嗽(がいそう)などで、咳をするときに声を出してしまうことはありません。

咳の期間から原因推測

ついて、①この病態は何でしょう②原因究明し、とことんまで突き止めます③謎解きします―をモットーに診断・治療を行っています。

ここで、紹介患者さんで最も多い「咳(せき)」を例に挙げ、謎解きしてみましよう。咳にはコホ

とんどです。八週以上の慢性ではいろいろな病気が考えられ、中にはがんや結核が隠れていることもあります。病気の多くは、アレルギーと関連するアトピー咳、やがて喘息に移行する咳喘息、副鼻腔炎からの膿汁が気管に垂れ込む後鼻漏、胃酸

エヘンと咳をしてしま うエヘン虫は、喫煙、ほこりっぽい部屋や乾燥による外的要因、精神的なストレスから来る咽喉頭異常感症による内的要因があります。 お困りでしたら、どうぞお気軽に訪ね、ご相談ください。